

「今月の顔」 山澤 準一さん Vol. 97

～ザ・シークレット40のドラマ～

Q: 昨年度、日本人会40周年を記念して結成されました『ザ・シークレット40』のメンバーのお一人でいらっしゃいますが、どのような経緯で結成されたのですか？

A: 2年前にグアムへ赴任してきてから、仕事上で沢山の方々と話をする機会に、大好きなハードロックや、趣味のドラムの話をしてきたのが、いつしかサンドキャッスルの後藤さんの耳に入り、「今度是非一緒にバンドを組めたらいいですね」と二人で話をしていました。後藤さんは趣味でベースを長年演奏されていて、音楽の趣味も私と同じくハードロック好き、以前グアムでも気のあった仲間とバンドを組まれていたそうです。そんな時、後藤さんより「3月9日『日本人会アート&クラフトフェア』でのサプライズで清水日本国総領事がサックスを披露されるので、バックでドラムを演奏しませんか？」とのお話をいただき、私もグアムで大好きな音楽と一緒に楽しめる仲間が出来るのがとても嬉しく是非にとお返事をしました。そして昨年の12月に日本人会40周年を記念して、バンマス清水総領事を中心に後藤さんと私の3人で『ザ・シークレット40』を結成することになりました。清水総領事のサックスをメインに後藤さんがベース、私がドラムでニッコーホテルの会場でお披露目のジャズライブを行いました。

Q: ザ・シークレット40結成の際、何かおもしろいエピソードがあればお聞かせ下さい。

A: それぞれ仕事も忙しく、なかなか3人が揃う時間がとれなくて苦労しましたね。練習場所は総領事公邸の応接の間をお借りして行いました。大きなグランドピアノが置いてある前にドラムをセッティングして練習をするのですが、ピアノの上には天皇、皇后両陛下のお写真が飾られており、練習中常に私の後方に両陛下のお姿があり、余計に緊張したのが忘れられません。(笑) 本番まで3人で合わせて練習出来たのは3回ほどだけでした。他には、私と後藤さんのドラムとベースをレコーダーに収録して、清水総領事が練習されるというバンドのアンサンブルを重視した練習を積み、本番に臨みました。心に残るグアムでの思い出ができました。ご趣味のドラムはいつ頃からはじめられたのですか？

Q: きっかけは？

A: 小学校1年生から高校1年までエレクトーンを習っていた。母親から無理やりやらされていた感じが・・・、でも本来音楽が大好きだったので中学生になってからフォークギターをはじめ、高校生からはハードロックに熱中していききましたね！そしてドラムの



ードロックに熱中していききましたね！そしてドラムのかっこよさに魅せられついに高校3年の時にドラムセットを購入、本格的にドラムの練習が出来るはずだったのですが、ドラムの音は一般の日本の住宅環境では許される範囲外のものだったのです！我が家での練習はたった2回きりで終わってしまい、その後は物置部屋行き運命となったのです。そのドラムセットも、あまりに場所をとっているの、3年前、ついに手放す事となりました。2年前にグアムへの赴任が決まるまで、不定期ですが、だいたい1年に1回の割合でバンド仲間とライブハウスを借り切ってライブ活動を続けていました。洋楽・邦楽のコピーバンドでしたが、気の合った仲間達と同窓会のような感じでとても楽しいものでした。ここグアムでも定期的に活動できれば楽しいのですが・・・

Q: ご家族を紹介していただけませんか？

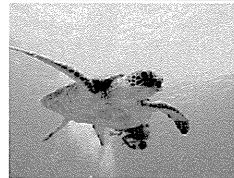
A: 家族は妻と娘の3人家族です。妻もピアノを幼少から習っていました。音楽的な共通点はジャーニーやトトなどのアメリカンロックが好きで、グアムではFM95.5を好んで聴いています。娘にも音楽好きになって欲しいと幼稚園からエレクトーンを習わせたのですが、中学生になった今はiPadとテニスに夢中です。(笑)

ここグアムで、山澤さんの演奏を聴ける機会を楽しみに待っています！！
インタビュー：小熊 陽子



DIVING グアムの海をもっと楽しもう！！

∴ グアムにいる間にこの綺麗な海でダイビングに挑戦して見ませんか？ ∴
ライセンスをお持ちでない方、既にお持ちの方、取得をお考えの方



在住の方料金や、遊びにいらしたお友達料金など各コース特別割引料金を設けています。

特別料金のため、混雑日や、開催不可能日などご希望に添えない場合もございますので、ご希望の方は一度お電話にてお問合せ下さい。

詳しくはお電話又はメールにてお気軽に
☎ 688-1163 or guam@s2club.net
http://www.s2club.net/guam/index.html
S2 CLUB GUAM

S2 CLUB
DIVE
MARINE
SPORTS